

# 始まりました！ 失語症者向け意思疎通支援事業

～千葉県失語症者向け意思疎通支援者養成講座開催報告～

一般社団法人 千葉県言語聴覚士会



2019年12月

# 失語症とは？

- 脳血管障害や頭部外傷などによる脳の損傷によって、言葉を操る能力が障害されます
- 「話す」ことのみでなく、「聞いて理解すること」、「読む」、「書く」ことも不自由になります
- 脳の損傷の部位や大きさによって、症状や重症度が異なります
- 千葉県には約2.5万人の失語症者がいることが推計されています



# 失語症の症状

- 言いたい言葉が出てこない
- 思ったことと違う言葉を言ってしまう
- 聞いた言葉の意味が理解できない
- 字を読んで意味が理解できない
- 文字を思い出せず、書いて伝えることができない

コミュニケーション障害



地域社会からの孤立

しかしながら、意思疎通を支援する  
障害福祉サービスは、無いに等しかった...

# 失語症者向け意思疎通支援事業は、 地域生活支援事業の一環です



自治体は、  
障害者総合支援法  
に基づいて、  
障害者に  
福祉サービスを  
提供します

## MENU!

### ➤ 障害福祉サービス

- ・ 自立支援給付

...

...

### ・ 地域生活支援事業

☐ 相談支援

☐ 移動支援

☑ 意思疎通支援

...



これまで

聾者 ➡ 手話通訳者

中途失聴者 ➡ 要約筆記者

失語症者 ➡ **何もない**



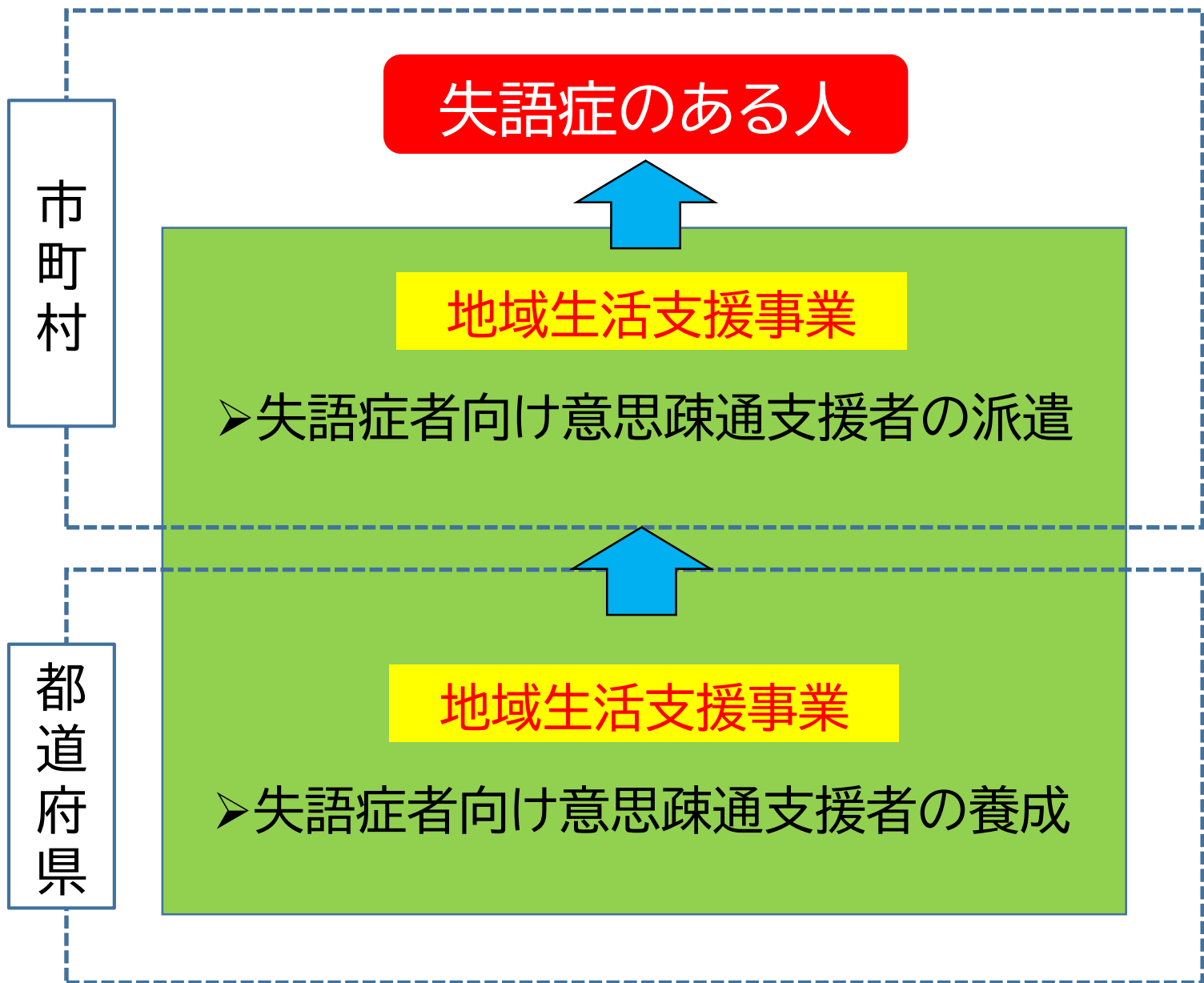
これからは

聾者 ➡ 手話通訳

中途失聴者 ➡ 要約筆記者

失語症者 ➡ **意思疎通支援者**

# 県と市町村の役割



# 失語症者向け意思疎通支援者とは？

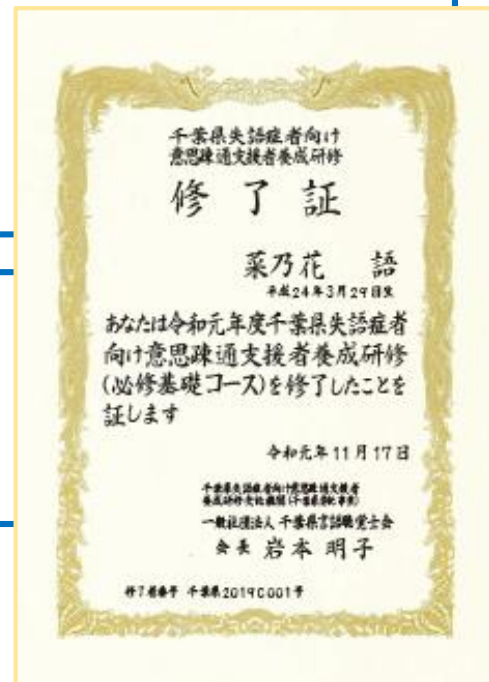
失語症者向け意思疎通支援者養成研修（40時間）の修了者

## <研修の目標は？>

- ・失語症者の日常生活や支援の在り方の理解
- ・1対1のコミュニケーションを行うための会話技術の習得
- ・日常生活上の外出に同行し、意思疎通を支援するための最低限必要な知識、および、身体介助の方法を含む技能の習得

## <修了後は？>

県の名簿に登録 ➡ 県から市へ名簿を提供  
➡ 市町村から、当事者の申請を受けて派遣



失語症者向け意思疎通支援者は、  
市町村から派遣され、  
失語症の人と、地域社会との懸け橋として、  
失語症の人の社会参加を支援します

### コミュニケーションの支援が想定される場面

- 役所の手続き・銀行の窓口・買い物
- 携帯電話、リフォームなどの契約
- 病院受診・介護保険の訪問調査
- サービス担当者会議
- 失語症友の会や会議
- 災害時の情報保障
- ACP(人生会議) など



# 千葉県失語症者向け意思疎通支援者養成講座 (千葉県委託事業)

全9日間(40時間:講義12時間・実習28時間)  
22名の《失語症者向け意思疎通支援者》誕生!



会話支援の実習場面:失語症当事者が実習講師をつとめる



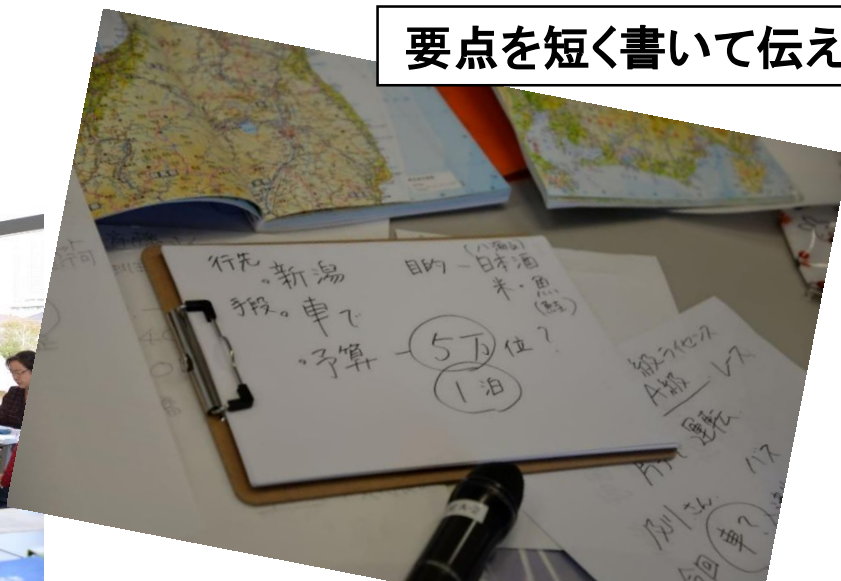
2019年9月29日～11月17日

会場：市川市ふれあいセンター 他

協力：失語症当事者25名 ST23名



講義の様子



要点を短く書いて伝える

## 養成講座の様子



身体介助を学ぶ

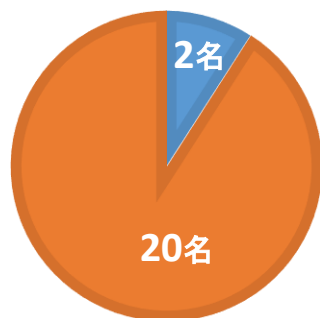


現代産業科学館での同行支援

# 2019年度意思疎通支援者22名の内訳

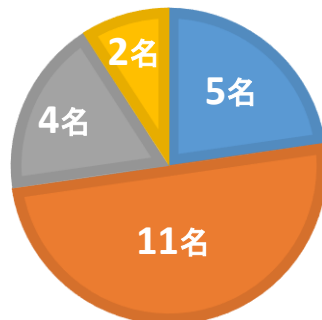
## 性別

■ 男 ■ 女



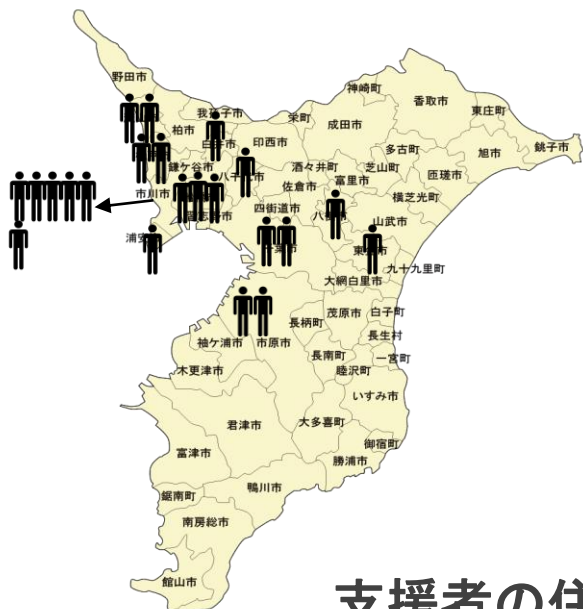
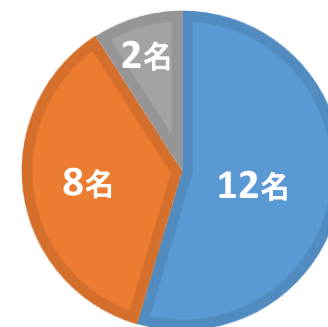
## 年齢

■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代



## 職業

■ 医療介護 ■ その他 ■ ボランティア



支援者の住所

介護福祉士 7名 ヘルパー 7名  
 看護師 1名 看護助手 1名  
 社会福祉士 1名 精神保健福祉士 1名  
 ケアマネ 1名 介護保険認定調査員 1名  
 日常生活支援員 1名  
 福祉住環境コーディネーター 1名  
 教員 2名 日本語教師 2名  
 要約筆記者 2名 手話奉仕員 2名  
 同行支援(視覚)1名 ガイドヘルパー(知的) 1名  
 行政書士 1名 FP 1名 音楽講師 2名  
 市川市失語症会話パートナー 4名  
 失語症者の家族 2名

# 今後に向けて

- 事業の周知
- 支援者の養成
- 支援者のフォローアップ
- 派遣の仕組みづくり
- ニーズの掘り起こし
- 失語症の人の居場所づくり



# 失語症に関する〇×クイズ

- 失語症は、精神的なショックが原因でおきる
- 失語症の人は、右半身の運動麻痺を伴うことが多い
- 失語症になると、まったく話せなくなる
- 失語症の人は、聞いて理解することも障害される
- 失語症の人は、ひらがなより漢字の方が理解しやすい
- 失語症の人は、50音表が役立つ

(養成講座で使用した「失語症に関する20の質問」より抜粋)

# 失語症に関する〇×クイズ 答え

- × 失語症は、精神的なショックが原因でおきる
- 失語症の人は、右半身の運動麻痺を伴うことが多い
- × 失語症になると、まったく話せなくなる
- 失語症の人は、聞いて理解することも障害される
- 失語症の人は、ひらがなより漢字の方が理解しやすい
- × 失語症の人は、50音表が役立つ

養成講座の受講生

受講開始時 平均14.5/20点 → 修了時 平均18.9/20点

# 失語症の人とのコミュニケーション

- ◆ ゆっくり、短く、簡潔に話す
- ◆ 選択肢を示す
- ◆ 「はい」「いいえ」で答えられる質問をする
- ◆ 漢字よりひらがなの方が難しい場合が多い
- ◆ 要点を漢字で書いて示す
- ◆ 50音表は役に立たない
- ◆ 実物・写真・絵・地図・カレンダーを活用する
- ◆ 何か言おうとしている時は、口を挟まないで待つ
- ◆ お互い言いたいことが正確に伝わっているか確認する



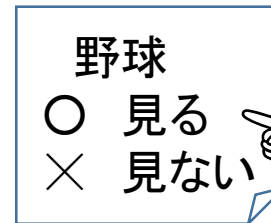
# 失語症の人とのコミュニケーション

《 選択肢を示す(文字と絵で) 》



明日の朝食は、  
何にしますか？  
ご飯？ パン？

《 YES-NOで尋ねる(文字も使って) 》



野球を、  
見ますか？  
見ませんか？

《 短く箇条書きで書く 》

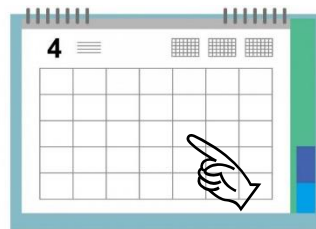
良い例

昼食  
弁当・お茶  
冷蔵庫

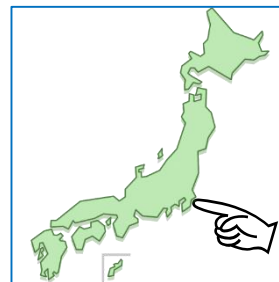
悪い例

昼食は、お弁当  
とお茶が冷蔵庫  
にありますから  
食べてください

《 カレンダーや地図の利用 》



病院はいつ  
行きますか？



《 50音表はNG 》

